

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

5
2010 May

M
USIC ウィーン交響楽団

C
ULTURE 伝統の技

E
VENT アクロス福岡
イベントスケジュール

ファビオ・ルイジ指揮 ウィーン交響楽団



© www.lukasbeck.com

Website <http://www.acros.or.jp>

チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター **092-725-9112** (10:00～18:00)

5月11日(火) 19:00 コダーイ弦楽四重奏団
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500
 ピアノ／佐田真喜子
 曲目／シューベルト:弦楽四重奏曲 第14番 二短調 D801《死と乙女》 他 (Pコード 347-971)

5月13日(木) 19:00 野村萬斎 狂言の現在 2010
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥6,500 A:¥5,500 B:¥4,500 学生券:¥3,000
 出演／野村萬斎、野村万之介、石田幸雄、深田博治、高野和憲 他
 演目／鈍太郎(どんたろう)、木六駄(きろくた) (Pコード 400-867)

5月14日(金) 19:00 ミシェル・ダルベルト ピアノリサイタル
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥4,000 A:¥3,000 (学生各席¥1,000引)
 曲目／シューマン:幻想曲 八長調 op.17
 シューベルト:ピアノ・ソナタ 第21番 変ロ長調 D.960 他 (Pコード 341-226)

5月23日(日) 15:00 九州交響楽団 第300回記念定期演奏会
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500
 指揮／秋山和慶 チェロ／ダヴィッド・ゲリンガス ヴィオラ／豊嶋泰嗣
 曲目／リヒルト・シュトラウス:13管楽器のためのセレナード 変ホ長調 他 (Pコード 100-171)

**5月24日(月) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.21
九響メンバー木管アンサンブルによる競演&協演の饗宴**
会 福岡シンフォニーホール **料** ¥1,000 (全席自由)
 出演／永田明(フルート)、徳山奈美(オーボエ)、タラス・テムチン(クラリネット)、
 山下菜美子(ファゴット)、佐々木悠子(ホルン)、八尋三菜子(ピアノ)
 曲目／ブランク:六重奏曲より ラヴェル:ボレロ
 モーツァルト:ディヴェルティメント 第14番より 他 (Pコード 346-470)

5月25日(火) 19:00 ウィーン少年合唱団
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000
 出演／ウィーン少年合唱団
 曲目／ウィ・アー・ザ・ワールド ジョン・レノン:イマジン 他 (Pコード 346-161)

4月13日(火) 発売

**6月29日(火) 14:00 アクロス・アフタヌーンコンサート vol.3
川久保賜紀&遠藤真理&三浦友理枝トリオ ～彩の音楽 モーリス・ラヴェル～**
会 福岡シンフォニーホール **料** ¥2,000 (全席指定)
 出演／川久保賜紀(ヴァイオリン)、遠藤真理(チェロ)、三浦友理枝(ピアノ)
 曲目／オール・ラヴェル・プログラム (Pコード 346-476)

7月9日(金) 19:00 ベルリン交響楽団
会 福岡シンフォニーホール **料** S席11,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円(学生券2,000円)
 指揮／リオール・ジャンパダル ピアノ／スタニスラフ・ブーニン
 曲目／ショパン:ピアノ協奏曲第1番
 ベートーヴェン:交響曲 第3番「英雄」 他 (Pコード 346-481)

5月26日(水) 19:00 京劇三国志 赤壁の戦い「激闘編」
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥8,500 A:¥7,500
 中国2010年上海万博開催記念事業(日本語電光字幕あり) (Pコード 401-038)

5月27日(木) 19:00 ファビオ・ルイジ指揮 ウィーン交響楽団
会 福岡シンフォニーホール **料** GS:¥20,000 S:¥17,000 A:¥14,000 B:¥10,000 C:¥6,000(学生¥3,000)
 出演／五嶋龍(ヴァイオリン)
 曲目／ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77
 ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 op.92 他 (Pコード 345-686)

5月29日(土) 14:00 マルティヌ弦楽四重奏団 & 近藤嘉宏
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥4,000 A:¥3,000
 出演／マルティヌ弦楽四重奏団、近藤嘉宏(ピアノ)
 曲目／ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11 他 (Pコード 347-004)

6月13日(日) 15:00 小曽根真 & Gary Burton
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥8,000 A:¥6,000
 出演／小曽根真(ピアノ)、ゲイリー・バートン(ヴィブラフォン) (Pコード 346-418)

6月16日(水) 19:00 西本智実指揮 with スミ・ジョー リトアニア国立交響楽団
会 福岡シンフォニーホール **料** プラチナ席:¥15,000 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000
 曲目／J.シュトラウス2世:オペレッタ『こもり』より「田舎娘を演じる時には」 他 (Pコード 344-590)

7月22日(木) 19:00 ジャン＝マルク・ルイサダ ピアノリサイタル
会 福岡シンフォニーホール **料** S:¥6,000 Sベア:¥10,000 A:¥5,000 学生:¥1,000(学生券は当日指定券と引換)
 曲目／フォーレ:夜想曲 第6番 変ニ長調 op.63
 ショパン:バラード 第2番 へ長調 op.38 他 (Pコード 100-070)

**7月28日(水) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.22
スウィングするリズムに哀愁のメロディ～夏のフレンチ・スウィング・ジャズ～**
会 福岡シンフォニーホール **料** ¥1,000 (全席自由)
 出演／シ・デ・デッセ(ギター・トリオ)、Yu-Ma(ヴァイオリン)、幅ひろみ(ピアノ)、法田勇基(ギター)
 曲目／D. エリントン:スウィングしなけりや意味がない、ロシア民謡:黒い瞳 他 (Pコード 346-471)

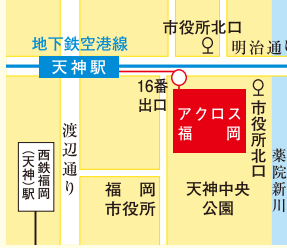
**8月1日(日) 15:00 青少年のための一万人コンサート
～子どものための指定席(I)～**
会 福岡シンフォニーホール **料** S席1,500円 A席1,000円(大人・子ども同一料金)
 指揮／船橋洋介 管弦楽／九州交響楽団 (Pコード 346-478)

お問い合わせ／交通アクセス

文化観光情報ひろば (10:00～18:00)
092-725-9100
 アクロス福岡チケットセンター(友の会)
 (10:00～18:00)
092-725-9112
 施設利用お問い合わせ (10:00～18:00)
092-725-9113

ホームページ
<http://www.acros.or.jp>
 携帯サイト


●地下鉄天神駅より徒歩2分(16番出口)
 ●西鉄福岡天神駅から徒歩10分
 ●市役所北口バス停すぐそば



市役所北口 明治通り
 天神駅 16番出口
 天神中央公園
 薬院新川
 博多駅
 福岡空港

●福岡空港から天神まで地下鉄で11分
 ●JR博多駅から天神まで地下鉄で5分

アクロス福岡へお越しの際は公共の交通機関をご利用ください。

インカ帝国のルーツ 黄金の都 シカン展

会期:2010年 4月24日 土 ～ 6月20日 日

福岡市博物館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-1-1
 TEL:092-845-5011 / FAX:092-845-5019
<http://museum.city.fukuoka.jp/>

【開館時間】午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで) 【月曜日休館】※ただし、5月3日(月)は開館、5月6日(木)は休館

シカン興亡の謎を解くのは、あなた。

《黄金の儀式用トウミ》(部分) 11世紀初期
 ベルギー文化庁・ベルギー国立考古学人類学歴史学博物館所蔵

3Dシアター ナチュラリ

超リアル! 蘇る歴史的瞬間
 3D映像でシカンの謎に迫る!

撮影:森井豊

チケット料金

	一般:1,100円	高大生:800円	小中生:400円
【前売り】			
【当日】	一般:1,300円	高大生:1,000円	小中生:600円

【チケット販売所】ローソンチケット(Lコード 88237)、チケットぴあ(Pコード 764-060)、イーバス、西鉄旅行、ソラリアプラザ1階プレイガイド、福岡市市役所地下書店、他主要プレイガイド
 【お問い合わせ】RKBメディア事業局事業部 TEL:092-852-6606 / FAX:092-852-6676

主 催:福岡市博物館、RKB毎日放送 / 後 援:ベルギー共和国大使館、福岡県、福岡県教育委員会、(財)福岡市文化芸術振興財団、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、福岡商工会議所、九州旅客鉄道、西日本鉄道、岩田屋 / 学術協力:国立科学博物館 / 企画制作:TBS / 協力:日本放送、KLMオランダ航空

rkb 10周年





かたぎり たくや
1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FMJ・WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

バイエルン放送響の演奏会をお聴きになった福岡の音楽ファンなら、このウィーンとミュンヘンというドイツ・オーストリア圏を代表する街のオーケストラを聴き比べてみたいと思うのではないだろうか？ ぜひその味わいの違いを堪能していただきたい。（音楽ジャーナリスト・片桐卓也）

ちろんその弟。しかし、この姉弟、まったく音楽性も演奏スタイルも違う。それが面白い。
姉・みどりは学究肌とも言える緻密な研究と集中度の高い音楽作りでファンを唸らせる。一方、弟・龍の方は、即興性豊かで華やかな音楽作り。対照的とも言えるほど、その音楽の方向性が違っているのだ。姉がベートーヴェンだったのに対し、今回、弟はブラームスのヴァイオリン協奏曲を弾く。ほとんど交響曲Ⅱシンフォニーと同じようなスケール感を持つ作品で、協奏曲でも大曲のひとつ。これを弾きこなすには相当の実力が必要とされる。若さでそれに挑む五嶋龍の演奏は、「渋い」と言われるブラームスの協奏曲にきつとフレッシュな息吹を与えてくれるはずだ。

指揮者としてウィーン交響楽団を率いるのはファビオ・ルイジ。現在ヨーロッパで注目の指揮者だ。というのもドイツでは伝統あるドレスデンのオペラを率いており、イタリア人ながらドイツ・オーストリア圏での活躍歴が長い指揮者でもある。そのルイジが今回ウィーン響と共に届けてくれるのがベートーヴェンの交響曲第7番。そう、「のだめカンタービレ」でも有名になったベートーヴェンの傑作交響曲である。音楽的にまったく隙のない作品で、ダンスのような活き活きとしたリズムが全曲に漲っている。しかも、演奏するのはベートーヴェンが暮らしたウィーンを代表するオーケストラ。その伝統の味、そしてルイジの確かなドライブによって、ベートーヴェンの魅力が手に取るように分かるだろう。

ウィーン交響楽団と言えば、ウィーン・フィルと並んで音楽の都ウィーンを代表するオーケストラ。地元では「フィル」に対抗して「シンフォニカー」という愛称で呼ばれ、市民の間でも人気が高い。アクロス福岡での公演は今回で3回目となるが、前2回も素晴らしい演奏を繰り広げて、話題を呼んだ。今回はファビオ・ルイジの指揮に加え、五嶋龍をソリストに迎えての豪華な共演となる。
昨年の秋、やはりアクロス福岡を沸かせたバイエルン放送響の演奏会、そのソリストは五嶋みどりだった。龍はも



©ユニバーサルミュージック

セディナ誕生一周年記念
Cedyna Special
— Classic Concert —



まさに上り調子のルイジが率いる
伝統のオーケストラで
ベートーヴェンを味わおう！

僕を待っていてくださる
ファンの皆様へ

五嶋龍

前回2008年、アクロス福岡シンフォニーホールでのコンサートでは大歓迎していただき、本当にありがとうございました。昨年、宮崎でのリサイタルに福岡からわざわざ来てくださったたくさんのファンの皆様、超お礼申し上げます。

実は、前回のアクロス福岡公演で心残りだったことが一つあって、それは博多名物の博多とんこつラーメンを屋台で思いっきり食べられなかったことです。「よーし食べるぞっ！」と意気込んで屋台を探したのですが行き当たらず。それもそのはず、反対方向に歩いていたことが後に分かり、と、いって、自分はレストランを指定できる立場でもないの、結局たどり着いた屋台では焼き鳥には出会いましたが、残念ながらラーメンには・・・。

ブラームスの好物は肉団子(Fleischbällchen)だったらしいのですが、肉団子って言われているものはハンバーグに似たものなのかな、と想像します。僕がドイツの屋台で食したハンバーグは、日本のものよりもドライでしたが、美味しかったです。今回は、福岡のラーメンと、ブラームスにちなんでハンバーグを思いっきり食べて、僕の大好きなブラームスのヴァイオリン・コンチェルトに臨みたいと思います。5月27日(木)の会場で皆さまとお会いするのが待ち遠しいです。僕にとっても、楽しみの多いコンサート・ツアーになること、絶対です。

えっ、音楽のことをもっとですか？それはアクロス福岡のステージで！

PROFILE

五嶋龍(ごとう りゅう)

7歳でコンサートデビュー。以後、指揮者ではアシュケナージ、マゼール、チョン・ミンファン、ジョナサン・ノット等と、オーケストラではロンドン・フィル、ワシントン・ナショナル交響楽団、バンベルク交響楽団など世界各地で多くの音楽家と共演。また、空手やギターを趣味とし、社会奉仕・教育活動に積極的に取り組むその姿は、海外のメディアでも特集が組まれるなど注目を集める存在となっている。



©ユニバーサルミュージック

ウィーン交響楽団

2010年5月27日(木)19:00開演
福岡シンフォニーホール

【指揮】ファビオ・ルイジ【ヴァイオリン】五嶋龍

■曲目
ブラームス：大学祝典序曲 op.80
ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77
ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 op.92

■入場料
GS席 20,000円 / S席 17,000円
A席 14,000円 / B席 10,000円
C席 6,000円 (学生券3,000円)

■お問い合わせ
アクロス福岡チケットセンター (2F)
TEL 092-725-9112

PROFILE

杉浦 元樹
(すぎうら もとき)

1972年大阪府生まれ。現在、音楽・映像ソフトの専門店、HMVのマーチャンダイザーとして、各店舗におけるクラシックCD・DVDの販売サポート等を行っている。クラシック畑一筋、レコード業界16年目。

現在、最も注目される指揮者のひとり、ルイジ39歳時の録音。彼のマーラーはすべて素晴らしい出来だが、この第6番は特に印象に残る名演奏だ。

自在に緩急を付け、コントラストを徹底的に明確化した独特な解釈で、マーラーがこの作品のひとつひとつのフレーズ／表現に込めた「意味」を明快に聴き手に理解させてくれる。それは、第1楽章第1主題の切迫したテンポ設定

と、第2主題(アルマの主題)での情感あふれる繊細で美しい表現の対比を聴いても明らかだ。

加えて、オーケストラからは極めて明晰かつ彩り豊かな響きを引き出すことに成功しており、この統率能力の高さもルイジの大きな魅力のひとつと言ってよいだろう。

マーラー好きならぜひとも聴いておきたい名盤。ダイナミックレンジの広いこの作品をしっかりと捉えた録音も素晴らしい。

お気に入りの
1枚

マーラー：交響曲第6番



演奏
ファビオ・ルイジ指揮
MDR交響楽団
レーベル名
QUERSTAND
CD番号
VKJK0323

ご紹介したCDは、キャナルシティ店をはじめ、HMV各店でご注文いただけます。
HMVキャナルシティ店
TEL 092-271-9181

指揮者によって違う音楽の楽しみ その2

“指揮者とオーケストラが一体となった時の演奏こそが格別の感動をもたらす”と前号で書きましたが、そのためには指揮者はどうすればいいのでしょうか?独裁者的な指揮者の時代が終わったということであれば、楽員迎合型でリハをやればいいのでしょうか?

現実そんな簡単なことではなく、奥がとても深いのです。指揮者は基本的な要素として、リズム感、テンポ感、パトニック、耳の良さなどが必要ですが、更にその上を望んでいるのがオーケストラプレーヤーで、オーケストラから色々なニュアンスを引き出してくれる人、プレーヤーに絶妙なタイミングでプレスをさせてくれる人、ありとあらゆる種類の音



指揮者：ペーター・マーク氏(Peter Maag)と筆者
1993年4月30日 多摩社会教育会館にて

色感を持っている人、そういった高度な要素を持っている指揮者に憧れているのです。

このような指揮者に出会えた時の楽員は、“演奏が仕事”という職業意識から解放され、「このマエストロのために音楽を奏でるのだ」といった不思議な一体感が生まれるのです。それは「オーケストラ弾きに生まれてきて良かった」と感じる瞬間でもあり、マエストロが発するオーラに魅せられ無心に音楽に没入できる幸せなひとときなのです。

これほどプレーヤーたちが音楽に無心になれる指揮者はそうそういませんが、私が経験した中ではペーター・マーク(1919～2001)というスイスの指揮者がまさにその一人でした。パリでコルトーにピアノを学び、その後指揮に転じてフルトヴェングラー(二十世紀最大の巨匠)やアンセルメ(元スイスロマンダ管指揮者)のアシスタントを務め、デュッセルドルフ歌劇場の首席指揮者、ボン歌劇場の音楽監督、64年から10年以上に亘ってウィーン・フォルクスオパーの音楽監督を務めた経歴を持つ指揮者ですが、81年に私の前職である都響へ初客演以来、多くの聴衆は魔術にでもかけられたように彼の音楽に魅了されました。

モーツァルトとメンデルスゾーンは特に

マークが好んだ作品で、外面を飾り立てることより、内面性を前面に押し出した音楽作りに楽員たちは心酔し、この世のものとも思えぬ異次元の音楽を堪能しました。モーツァルト交響曲第38番「ブラハ」やメンデルスゾーン交響曲第3番「スコットランド」のライブCD(フォンテック)は、ミューズの神が宿ったような極上の音楽がホールを駆け巡っているようで、聴くたびに感動を新たにします。

こういう卓越した才能を持つ指揮者は少なくなりましたが、昨年2月の九響定期に登場したカザフスタン出身の指揮者アラン・プリバエフ(当時29才)は、“マエストロ”と呼ばれるにふさわしい資質を持った指揮者でした。久しぶりに出会った才能の輝きに心が躍り、すぐに次の客演を決めました(来年2月15日)、彼が九響からどのようなサウンドを引き出してくれるか今から楽しみです。まだ先の話ではありますが、ぜひご期待ください。

(九州交響楽団事務局長 今村 晃)

PROFILE

いまむら あきら

東京都交響楽団のコントラバス首席奏者として活躍した後、都響楽団主幹に転身、経営者として海外公演などの企画制作を担う。2004年より九響の事務局長に就任。

西南学院高等学校吹奏楽部

重奏でアンサンブルコンテスト九州大会に出場しました。また2006年には西南学院創立90周年を記念して正門研一氏に作曲していただいた「ライト・オブ・ザ・ワールド」を披露することができました。

私たちの特徴はさまざまなジャンルの曲を演奏するなかでもポップスを得意としていて、見て聴いて楽しめる演奏・演技を目指しています。過去の定期演奏会ではゲストとして

T-SQUAREの伊東たけしさんやブラック・ボトム・プラス・バンドに出演していただきました。今後も「面白い! 楽しい! すごい!」と思ってもらえるようなステージを創っていきたいです。



西南学院高等学校 福岡市早良区百道浜1-1-1



◀ SSOの本拠地エスプラネードホール

アジア地域にスポットを当て、各国の「クラシック音楽の今」をシリーズでお届けします。今回はシンガポール交響楽団の藤田英大さんによる連載第2回目です。

音楽で巡る アジア シンガポール編 2

世界が大不況となった現在、シンガポールはここぞとばかりに輸入輸出を拡大し(アジアの玄関と言われている)、医療や技術分野に多額の投資を行い、カジノやユニバーサルスタジアム建設も進んでいる。また文化や芸術分野においては今後10～20年を目標に国民への教養として浸透させるよう位置付けられている。音楽を例にとると、全ての公立中学・高校では吹奏楽の授業を義務付けており、生徒達は政府からの手厚い支援のおかげで高価な楽器を与えられている。吹奏楽コンクールも盛んで、日本のプロ吹奏楽団体は子供達にとって超ヒーロー的存在のようだ。

そんな中、私が所属するシンガポール交響楽団(以下SSO)は国内唯一のフルタイムオーケストラ(二胡を使う中華オーケストラも存在する)で、シンガポール国内文化の最高峰として位置付けられている。SSOも政府の手厚い支援を受けて活動しており、在籍団員は約100名。シンガポール国民が多いと思われるかもしれないが、実際のところ約17ヶ国ものメンバーが在籍している。

17もの国籍を持つ団員からなるオーケストラ。これは他の国では類をみないのだけど、実際に演奏してみると大変興味深い。長所を挙げるとまず音色が凄い。それぞれの国の良さが上手く混ざっているためか、ヨーロッパ的とかアメリカ的といった音ではな

PROFILE

ふじた ひでひろ

東京都出身。11歳よりテューバを始める。日本管打楽器コンクールをはじめ、ハンガリーやオーストラリア、韓国等の国内外コンクールにて入賞を果たす。2006年と2009年にはソロアルバムをリリースし、好評を博す。クラシック以外での活動も多く、ジャズユニット「Natural Senility」を結成、シンガーソングライターのサポート等、テューバの世界を広げている。2009年よりシンガポール交響楽団首席テューバ奏者に就任。

ホームページ：http://park21.wakwak.com/~hidetuba/



▲ 通勤のバス待ち風景



▲ SSOをバックに

く、オケ全体で独自の新しい響きを追求している。音楽監督のラン・シュイ氏(中国出身、アメリカ国籍、第37回ブザンソン国際指揮者コンクール優勝)はニューヨークフィルやボルトンティモア響の副指揮者を歴任しており、アメリカンなサウンドを求めているように感じる事もあるが、17ヶ国のカラーが合った時、特に肉弾となって演奏されるチャイコフスキー等ではものすごい音が出る。本拠地エスプラネードホールの響きも素晴らしく、オーケストラのサウンドに大きく影響している。その反面、細かなアンサンブル能力を要する曲だと17ヶ国の個性が強く出すぎてか、コケてしまう事がたまにある。

しかし、政府の手厚い支援があるにも関わらず、シンガポール国民へのクラシック音楽に対する文化浸透にはまだまだ時間がかかりそうだ。客層をみると白人が多く、楽章間の拍手は日常茶飯事。携帯電話はよく鳴り、演奏中の会話はもちろん、知っている曲になるとここぞとばかりに歌い出す人もいる。まったくクラシックコンサート作法に無知の客が興味を示して来て下さるのは大いに歓迎な事なのだけど、もう少しお客さんの質を育てるプロデュースが必要かもしれない。

今後どうなるか、非常に楽しみな国といえる。とても魅力的な国だ。

(藤田 英大)

CULTURE

福岡を知る! アクロス・文化カレッジ

文化誌第4巻「福岡の祭り」
発刊記念講演会

5/14 金

18:30～20:00

会 場 円形ホール

入場料 無料

定 員 先着120名(要事前申込)

講 師 森弘子(福岡県文化財保護審議会専門委員)

暮らしの中の祭り

祭りのルーツ、農耕行事や暦と祭りの関係、八幡宮・天満宮を中心とする祭りの文化圏、神楽や獅子舞など地方色豊かな民俗芸能について、「福岡の祭り」の総説を執筆された森弘子さんにお話をいただきます。祭りに込められた意味を知れば、祭りをもっと楽しむことができるはずです。講演会では、4年に一度しか行われない神相撲(下記③写真)をはじめとする、貴重な祭り・芸能の映像を交えながら分かりやすく紹介します。



① 福岡市東区・宮崎宮の玉せせり(高崎英明撮影)
 ② 久留米市・大善寺玉垂宮の鬼夜(木下陽一撮影)
 ③ 吉富町・八幡古表神社の神相撲(長谷川清之撮影)

CULTURE

福岡を知る! アクロス・文化カレッジ

装飾古墳の謎(第2回)

5/15 土

14:00～15:30

会 場 セミナー室2

受講料 1,000円

定 員 先着70名(要事前申込)

講 師 岸本圭(福岡県教育庁総務部文化財保護課)

九州の装飾古墳の独自性、
装飾古墳と北部九州の古墳文化

日本における装飾古墳は、奈良県高松塚古墳やキトラ古墳などに見られる高句麗や唐の影響を強く受けたものがありますが、九州の装飾古墳は直弧文、蕨手紋などの幾何学的文様で飾られたものが多いようです。さて九州の装飾古墳は独自に発生したものでしょうか? 有明海沿岸で発生し、筑後川、遠賀川に沿って展開した福岡県の装飾古墳の発生と展開を読み解きます。



うきは市・日岡古墳

CULTURE

アクロス・文化であい塾

坂本龍馬と長崎
～「龍馬伝」の世界～

5/29 土

14:00～15:30

会 場 セミナー室2

受講料 500円

定 員 先着70名(要事前申込)

講 師 岡本健一郎(長崎歴史文化博物館研究員)

龍馬ゆかりの地
長崎から龍馬を紐解く

土佐に生まれ、江戸・長崎・京都、下関などで大きな足跡を残しながら、激動の幕末を駆け抜けた坂本龍馬。龍馬の活躍の原点となった亀山社中、海援隊の活動や長崎で培われた人脈等、龍馬と長崎の関わりについて、長崎歴史文化博物館で開催中の「長崎奉行所・龍馬伝館」の見どころを交え紹介します。



長崎歴史文化博物館

MUSIC

アクロス・ランチタイムコンサートvol.21

九響メンバー木管アンサンブル
による 競演&協演の饗宴

5/24 月

12:00開演

会 場 福岡シンフォニーホール

入場料 1,000円(全席自由)

出 演 永田明(フルート)、徳山奈美(オーボエ)、
タラス・デムチン(クラリネット)、山下菜美子(ファゴット)、
佐々木悠子(ホルン)、八尋三菜子(ピアノ)曲 目 ブーランク：六重奏曲より
モーツァルト：ディヴェルティメント 第14番より
ラヴェル：ボレロ ほか木管楽器を味わいつくす
至福の1時間

“ランチタイムにランチ価格で”音楽を楽しめる「アクロス・ランチタイムコンサート」。今回は九州交響楽団のメンバーによる木管アンサンブルの登場です。「木管楽器ってどんな楽器があったかな?」という方から木管通のファンまでも唸らせる、充実した選曲と構成で、木管楽器の魅力をお届けします。ソロ・トリオ・アンサンブルなど様々なスタイルの演奏で、音色の奥深さや華やかさに酔いしれる・・・そんな至福のひとつときをお過ごしください。



永田明

徳山奈美

山下菜美子

タラス・デムチン

MUSIC

ウィーン少年合唱団

5/25 火

19:00開演

会 場 福岡シンフォニーホール

入場料 S：6,000円 A：5,000円 B：4,000円

曲 目 サウンド・オブ・ミュージックから
レット・イット・ビー
日本の歌(さくらさくら、ちいさい秋みつけた) ほか

「天使の歌声」が来福!

1498年に創立し、「天使の歌声」と評されるウィーン少年合唱団。10歳から14歳のメンバーで構成され、ウィーン国立歌劇場での出演や、ウィーン・フィルとの共演など、世界でも抜群の実力と人気を誇ります。今回はジョン・レノンの「イマジン」、マイケル・ジャクソン＝ライオネル・リッチーの「ウィ・アー・ザ・ワールド」など、様々なプログラムを予定しております。心がぼっとあたたかくなる・・・ぜひ彼らの歌声を生で聴いてみてください!



© www.lukasbeck.com

MUSIC

マルティヌ弦楽四重奏団
& 近藤嘉宏

5/29 土

14:00開演

会 場 福岡シンフォニーホール

入場料 S：4,000円 A：3,000円

曲 目 マルティヌ：弦楽四重奏曲 第7番
ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11
ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 作品81弦の国チェコが誇るカルテットと
人気ピアニストの初共演!

ピアノ界の騎士“近藤嘉宏”は、2008年11月のアクロス・ランチタイム・コンサートに出演、2009年6月には、ベートーベンの5大ソナタでリサイタルを開催。今回はチェコが誇る弦楽四重奏団「マルティヌ弦楽四重奏団」との共演でアクロス登場です。マルティヌ弦楽四重奏団は8回の国際コンクールに全て入賞、という輝かしい実績でその音楽性は世界で高く評価されています。見事な抑揚と繊細さを持ち、終始一貫、喜びに溢れた演奏をぜひお楽しみください。

Martini Quartet
Yoshihiro Kondo

INFORMATION

インフォメーション(入場無料)

アクロス福岡クラシックセミナー

5/12(水)

時間／ 11:00～12:30

会場／ 円形ホール(先着100名)

講師／ 野中園亨(音楽評論家)

テーマ／ リズムの神化

内容／ ベートーヴェン：交響曲第7番

アクロス福岡フロアコンサート vol.273

5/6(木)

時間／ 12:15～13:00

会場／ コミュニケーションエリア

出演／ 小川理恵(ヴァイオリン)

藤本史子(ピアノ)

曲目／ ヴァイオリンソナタNo.1
サマータイム ほか

アクロス福岡フロアコンサート vol.274

5/20(木)

時間／ 12:15～13:00

会場／ コミュニケーションエリア

出演／ 青木つくし・永渕くにか(ソプラノ)

山本佳代子(ピアノ)

曲目／ はる、すてきな春に
荘厳ミサ曲作品12より「天使の糧」 ほか

第3期 ミュージック☆ファクトリー vol.2

九州大学の学生とアーティストによる共同企画コンサート

5/15(土)

時間／ 17:30～18:00

会場／ コミュニケーションエリア

テーマ／ 聴く・見る・知るねっさんす

出演／ コーロ・ビエーノ(混声合唱団)

曲目／ ヴィクトリア：アヴェ・マリア
カプリエリ：おお主イエス・キリスト ほか

アクロス・ミュージアムコンサート ～懐かしきふるさと～

今回は「第20回筑後吉井の小さな美術館めぐり」(5/3～5開催)に合わせ、お届けします。

5/3(月・祝)

時間／ 14:00～15:00

会場／ うきは市文化会館

出演／ 山崎望山(尺八)

森下香蘭(ヴィオラ)

森しのぶ(コントラバス)

吉岡かつみ(ピアノ)

曲目／ この道、上を向いて歩こう ほか



筑後吉井の小さな美術館めぐり

昔から吉井に集められてきた貴重なコレクションや先人たちの遺作、うきは市内在住者で創作活動を行っている人たちの作品を、市内30余ヶ所に展示。吉井の歴史や自然の佇まいとあわせて散策することができます。

「炭鉱から生まれたお菓子」 — 飯塚市 —



長崎街道は、かつて南蛮貿易で長崎の出島に輸入された砂糖を江戸まで運ぶ街道であったことから別名「シュガーロード」とも呼ばれている。福岡県のほぼ中央に位置する飯塚市は宿場町であったことから砂糖が流通し、古くから菓子製造が盛んだった。

また飯塚市は明治初期から炭鉱の町としても栄え、甘い菓子は炭鉱で働く人々の疲れた体を癒すために欠かせないものだったのだろう。南蛮菓子の製法や技術をいち早く取り入れた欧風の新しい菓子が



イラスト：山川順子

は、取引先があった東京や大阪の企業への手土産としても喜ばれ、やがてその評判と共に全国的に知られるようになった。

炭鉱町に住む人々が饅頭を頬張りながら楽しんだ芝居小屋は、最盛期には50あまりあったが、炭鉱の閉山とともに今では嘉穂劇場のみとなり、昔ながらの芝居小屋として国の有形文化財として登録されている。現在は大衆演劇だけでなくミュージカルやクラシック公演など幅広いジャンルが楽しめる施設であり、休演日には劇場見学もできる。普段見る事が出来ない劇場の舞台下にある奈落や人力で操作する廻り舞台は興味深く、華やかなりし時代を感じさせる懐かしいものだった。

▶飯塚市の観光のお問い合わせ先
飯塚観光協会 TEL 0948-22-3511
飯塚商工会議所 TEL 0948-22-1007

▶嘉穂劇場
飯塚市飯塚5-23
TEL 0948-22-0266
アクセス 飯塚バスセンター下車、徒歩7分

【劇場見学】
料金 大人300円 小学生100円 (幼児無料) 時間 9:00~17:00
※公演時などは見学できませんので、詳細はお問い合わせください。

県内各地のオススメをアクロス福岡ホームページにてご紹介しています。文化・観光情報の「地域オススメ情報」をぜひご覧ください。 [地域オススメ情報](#) [検索](#)

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットやビデオ等(常時約900種類)で提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 祭・イベント情報等 観光情報
- コンサート・美術展・演劇等 文化情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

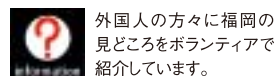
「福岡おでかけナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報とあわせて、開催される会場の詳細情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp>

開館時間：10:00~18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail:jyouhou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ



外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00~17:00



全神経を集中して、輪郭や目を書き入れる



のりを塗る際の型は、専門の技師へ依頼



色の境目にのりで線を引き、にじみを防ぐ



川の冷水で、手洗いしてのりを落とす



掛け軸サイズでも、その迫力と細やかなぼかしは健在

冷たく澄んだ水にさらすほど、鮮やかに発色する染め物。筑後川流域に位置する朝倉市・杷木では、その豊かな水を活かし、杷木五月節句幟が作られています。そもそも節句幟は、江戸時代に神を招く「招きしろ」として鯉のぼりと、緒に飾られたのが始まり。別名「武者幟」とも呼ばれ、主に源義経や豊臣秀吉、加藤清正といった乱世の武者たちが描かれています。杷木五月節句幟の特徴は、この武者が引き立つ鮮やかな色彩です。一つひとつ手染めしては天日で干し、また染めては干し…という作業を繰り返し、川から引いた冷水にさらす。この地道な行程があるからこそ、くすみのない澄んだ色味が生まれます。色の濃い赤・黒・紺を着色した際は、くすみを防ぐため天日

干しをします。また、武者鎧の部分などに多く見られる「ぼかし」の技法は、1本の刷毛を駆使して色を変化させる繊細な技。機械染めでは真似できない染め方です。人物の顔を染める桃色のぼかしは、色が薄くぼかし方も複雑なため、難易度が高いと言われます。そして、そのぼかしよりもさらに難しいのが、武者の「顔絵描き」。幟に命を吹き込む、最も細やかで神経を使う作業です。これら二連の作業を表裏両方に行うため、1本仕上げるのに最低2週間はかかります。手間隙かけて作られた幟は色落ちしにくく、鮮明な色のままだけ受け継ぐことができると評判です。細部までこだわった質の良さと「杷木五月節句幟」というブランド力を武器に、人々から愛され続けてい

る節句幟。最近では、賃貸住宅のベランダでも使えるミニサイズのものや、掛け軸などとしても活用できるものも作り始めました。現代のニーズに対応しつつ、昔ながらの伝統と「元気で勇気ある男の子に育つように」という子への思いを守り続けています。

問い合わせ先・見学先

米山染工場

小学校の生徒たちに、毎年3日間の体験学習を実施。晴天の下、いくつもの幟が天日干しされる景色は圧巻です。
朝倉市杷木池田267-1 TEL: 0946-62-0340

アクロス福岡2階の匠ギャラリーでは、今回ご紹介した杷木五月節句幟をはじめ、福岡県を代表する民芸品を常設展示するとともに、週替わりで企画展を開催しています。企画展の予定は14ページをご覧ください。

伝統の技

杷木五月節句幟

手染めならではの鮮やかな色彩が自慢



昔は和紙に図柄を描いて見本を作り、営業をしていた

大きいものでは、幅90cm・長さ8mにも及ぶ



イベントホール B2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/2(日)~5(水・祝)	11:00 └ 19:00 (初日13:00から)	クリスチャン・ラッセン来日展	マリンアートの巨匠クリスチャン・ラッセンが来場する、絵画の大展示販売会です。	入場無料 アールピバン(株) ☎ 03-5159-7184
16(日)	11:00 └ 18:30	JCF九州春季ダンス選手権大会	プロ、アマ、ダンス選手権大会	A:¥8,000 B:¥6,000 九州社交ダンス教師協会競技部JCF九州 ☎ 0956-23-0070
19(水)	14:00 └ 15:30	日本を知る！アクロス・文化カレッジ	林田スマと学ぶ 日本の歴史と文化遊学講座 遊学講座5周年記念講演 テーマ／お茶のころ 講師／千玄室(裏千家十五代家元)	¥1,500 (財)西日本文化協会 ☎ 092-713-6451
22(土)	12:30 └ 16:00	ワミレス・エニシSRコンGRES	フェイシャルエステ&メイクアップコンテスト	入場料金については、下記までお問い合わせください。(関係者のみ) (株)エニシ ☎ 092-471-7822
26(水)	12:00 └ 17:00	キャリアフォーラム福岡会場 (就職合同説明会)	2011年春卒業予定者対象、日経就職ナビと日本経済新聞のネットワークで就活パワーアップ！	入場無料 (株)ディスコ 西部支社 ☎ 092-473-3392
30(日)	12:00 └ 17:00	合説★LIVE 福岡	2011年卒業予定者向けの「自分にピッタリの企業が見つかる合同会社説明会」です。(入場無料・入退場自由・履歴書不要)	入場無料 合説★LIVE 福岡 イベント事務局 ☎ 092-733-3800

国際会議場 4F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/15(土)	13:00 └ 15:30	第1回 日本癌治療学会市民公開講座	消化器がん、泌尿器がんを中心にかん治療の最前線について各分野の専門医が語る、市民向けの公開講座。 (お申込みは、右記FAXまたはEメールにてお願いします)	入場無料(事前申込) (株)コングレ九州支社 ☎ 092-716-7116 FAX 092-716-7143 E-mail: jsco-shimin@congre.co.jp

交流ギャラリー 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/12(水)~17(月)	10:00~19:00 (14~17日は17:00まで)	第44回 福岡市華道展	福岡市での華道の普及・振興を図るため、華道各流派が一堂に会する華展です。季節感溢れる展示で、前後期で作品を入れ替えます。	入場無料 福岡市華道展運営委員会 ☎ 092-263-6265
25(火)~30(日)	11:00~19:00 (最終日17:30まで)	風花山叢	書花茶の展覧会。田舎の景色を感じさせる空間を作り出し、茶室でお茶を楽しんでもらい、書と花を鑑賞するという、和を遊ぶ会。	入場無料 福岡書芸院 ☎ 092-573-5753

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



弦の国チェコが誇るカルテットと人気ピアニストの初共演！

マルティヌ弦楽四重奏団 & 近藤嘉宏

Program
マルティヌ (1890-1959)
弦楽四重奏曲 第7番
ショパン (1810-1849)
ピアノ協奏曲 第1番 本短調 作品11
ドヴォルザーク (1841-1904)
ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 作品81

※出演者・曲目等が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

ピアノ 近藤嘉宏

2010.5/29(土) 14:00開演 (13:30開場) 福岡シンフォニーホール (アクロス福岡内)

入場料■全席指定 [S席]4,000円 [A席]3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。

主催／FM FUKUOKA・TVQ九州放送・福岡音楽文化協会 共催／(財)アクロス福岡 後援／福岡県・福岡県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会・(財)福岡市文化芸術振興財団

チケット発売所
●福岡音楽文化協会 TEL 092-414-8306 (店頭販売・電話予約)
●アートぴあ TEL 0570-02-9999 (Pコード 847-004) (電話予約) (店頭販売・チケットぴあ・ファミリーマート)
●オンラインチケット TEL 0570-084-008 (Lコード 87649) (電話予約) (店頭販売・ローソン)
●アクロス福岡チケットセンター TEL 092-725-9112

お問合せ先 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306 (9:30~17:30) http://www.f-onkyo.jp E-mail : f-onkyo@violin.ocn.ne.jp 福岡音協

福岡シンフォニーホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/1(土)	10:00 └ 16:00	浄土真宗本願寺派福岡教区那珂組 「親鸞聖人750回大遠忌法要」	50年に1度の親鸞聖人のご法事。 京都女子大学教授・森田真円師の法話と、ものまねのエンターティナーコロッケさんのショー。	入場料金については、下記までお問い合わせください。 宗教法人 寂静寺 ☎ 092-954-2131
2(日)	13:30 └ 16:00	福岡大学マンドリンクラブ 創立50周年記念演奏会	交響的祝典讃歌をメイン曲とし、財津和夫氏を特別ゲストに迎えたマンドリン音楽とのコラボステージ。	¥1,500 50周年実行委員会(平島) ☎ 090-4489-1818
3(月・祝)	16:30 └ 18:30	福岡県立修猷館高等学校吹奏楽部 第31回定期演奏会	1部はクラシックステージ、2部では楽しい企画ステージもあり、子どもから大人まで楽しめる演奏会。	¥500(当日券¥700) 福岡県立修猷館高等学校 ☎ 092-821-0733
5(水・祝)	13:00 └ 15:00	福岡県立城南高等学校吹奏楽部 第19回定期演奏会	演奏はもちろん、マーチング・ゴスペルなど、テーマの輝(プライト)に沿って、楽しさ満載のステージをお届けします。	¥500(当日券¥800) 福岡県立城南高等学校 吹奏楽部 ☎ 090-9651-6400
6(木)	19:00 └ 21:00	NASAコーポレーション創業30周年記念 イーヴォ・ボゴレリッチ ピアノ・リサイタル	曲目／ショパン:夜想曲 変ホ長調 op.55-2 ピアノ・ソナタ第3番 口短調 op.58 リスト:メフィスト・ワルツ第1番 他	S:¥10,000 A:¥8,000 B:¥6,000 NASAコーポレーション ☎ 092-714-2727
7(金)	19:00 └ 21:00	福岡教育大学管弦楽団 第41回定期演奏会	指揮／寺岡清高 曲目／ドボルザーク:交響曲第9番「新世界より」 他	¥1,000(6才以下無料) 広報 川口 ☎ 090-1348-7383
8(土)	13:30 └ 16:00	第19回 三校合同(福工大城東・福岡第一・中村女子) 演奏会	各校の演奏と3年生による合同バンドをお楽しみください。今年のコンクール課題曲も演奏します。	¥1,000 中村学園女子高校 石坂久 ☎ 092-831-0981
9(日)	14:00 └ 16:00	第10回 福岡クラシックス演奏会	メンバー4人の独奏による「四季」と、モーツァルトの名曲「アイネ・クライネ・ナハトムジク」をお楽しみください。	一般:¥1,200 高校生以下:¥500 (当日券各¥300up) 福岡クラシックス事務局 ☎ 092-212-3255
10(月)	19:00 └ 21:00	九州管楽合奏団演奏会	指揮／川瀬賢太郎 ヴァイオリン／後藤龍伸 曲目／D.マスランカ:リベレイション(本邦初演) K.ヴァイル:管楽オーケストラとヴァイオリンのための協奏曲	一般:¥3,000 学生:¥1,500(全席自由) 九州管楽合奏団事務局(エムアンドエム内) ☎ 092-751-8257
11(火)	19:00 └ 21:00	コダード弦楽四重奏団 (ピアノ:佐田真喜子)	今や世界トップクラスのカルテットに円熟したハンガリーの至宝。世界の音楽雑誌でも絶賛された名演をお楽しみください。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 グリーンコンサート福岡 ☎ 092-711-8868
12(水)	18:30 └ 20:00	九州大学創立99周年 開学記念講演会	講師／夏樹静子(作家) 演題／司法と文学	入場無料(要事前申込) 九州大学 開学記念講演会事務局 ☎ 092-672-7399(FAX兼)
13(木)	19:00 └ 21:00	野村萬斎 狂言の現在2010	歴代の名人上手の様々な伝説に包まれた珠玉の名作に劇場ならではの、意外性たっぷりの新演出で萬斎が挑む!!	S:¥6,500 A:¥5,500 B:¥4,500 学生:¥3,000(当日座席指定・引換時要学生証) ピクニック ☎ 092-715-0374
14(金)	19:00 └ 21:00	Fukuoka Grand Classics 2010 ミシェル・ダルベルト ピアノリサイタル	シュベルト弾きの大家として唯一無二のピアニスト! 曲目／シュベルト:ピアノ・ソナタ 第21番 他	S:¥4,000 A:¥3,000 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
15(土)	18:00 └ 19:30	九州市民大学第24期講座 5月度講演会	講師／岩見隆夫(政治ジャーナリスト) テーマ／政治はこれでいいの?	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎ 092-714-0066
16(日)	13:30	福岡フルートオーケストラ 第18回定期演奏会	指揮／武田又彦 曲目／モーツァルト:交響曲 第40番 ト短調 KV.550 J.シュトラウス:美しき青きドナウ 他	¥1,000(全席自由) 福岡フルートオーケストラ事務局(西塔) ☎ 092-715-6028
18(火)	19:00 └ 21:00	天神でクラシック シューマン・チクルス<第1夜>	シューマン生誕200年を記念。指揮は秋山和慶、ピアノにイリーナ・メジューエワを迎え交響曲第1番「春」などをお贈りします。	S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
21(金)	18:30 └ 20:30	第18回 中国音楽のタペ・チャリティコンサート	胡弓奏者・趙国良とアンサンブル福岡が奏でる魅惑のハーモニー。中国音楽から童謡・クラシックまでお楽しみください。	¥3,000 (有)福岡経営企画 ☎ 092-714-2306
23(日)	15:00 └ 17:00	九州交響楽団 第300回記念定期演奏会	チェロのゲリンガス、ヴィオラに豊嶋泰嗣を迎えて「R.シュトラウスの世界」の最終回を秋山和慶の指揮でお贈りします。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
24(月)	12:00 └ 13:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.21 九響メンバー木管アンサンブルによる 競演&協演の饗宴	今回は九州交響楽団のメンバーによる木管アンサンブルの登場です。(詳細は、P6を参照)	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
25(火)	19:00 └ 21:00	CanonPresents ウィーン少年合唱団	「天使の歌声」として世界中から愛されるウィーン少年合唱団。「イマジン」や「さくらさくら」など親しみやすい楽曲も。(詳細は、P6を参照)	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 福岡音楽文化協会 ☎ 092-414-8306
26(水)	19:00 └ 21:00	京劇三国志 赤壁の戦い「激闘編」	“智”と“勇”を駆使してせめぎあう三国志最大のクライマックス! 京劇版「レッドクリフ」をお楽しみください!	S:¥8,500 A:¥7,500 ピクニック ☎ 092-715-0374
27(木)	19:00	ファビオ・ルイジ指揮 ウィーン交響楽団 (ヴァイオリン:五嶋龍)	曲目／ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77 ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 op.92 他 (詳細は、P2~3を参照)	GS:¥20,000 S:¥17,000 A:¥14,000 B:¥10,000 C:¥6,000(学生券¥3,000) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
28(金)	14:00 └ 16:50	KBCテレビ番組連動企画 第32回 とっても健康セミナー	第1部／池田典昭先生 (九州大学大学院医学研究院 法医学分野教授) 第2部／安奈淳さん(女優・歌手)	入場無料 九州朝日放送テレビ営業局業務部 (平日10:00~18:00) ☎ 092-752-5129
29(土)	14:00 └ 16:00	マルティヌ弦楽四重奏団 & 近藤嘉宏	ヨーロッパを代表する弦楽四重奏団とピアノ 騎士近藤嘉宏のジョイントコンサート。(詳細は、P6を参照)	S:¥4,000 A:¥3,000 福岡音楽文化協会 ☎ 092-414-8306
30(日)	13:30 └ 16:00	九大マンドリンクラブ創部90周年記念・ 第140回定期演奏会	九州で一番古いマンドリン合奏団(1920年:大正9年創立) 曲目／シベリウス:フィンランディア 他	¥1,000(全席自由) 九大マンドリンクラブ同窓会事務局 ☎ 090-7294-1330
31(月)	18:30 └ 20:30	ベレス・ブラード楽団	曲目／エル・マンガ、マンガNo.5、ベサメ・ムーチョ 他 ダンス／マンボレータ	S:¥5,500 A:¥4,500 西日本新聞イベントサービス ☎ 092-711-5491

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

セミナー室 1 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/ 2 (日)・ 9 (日) 16 (日)・ 23 (日) 30 (日)	10:00 } 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。78年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。(詳しくは、福岡聖書研究会ホームページをご覧ください)	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎ 092-845-3634
10 (月)・ 17 (月)	9:30 } 12:00	ストレッチ手編み	ストレッチ編みは針に特長がありどなたが編んでも早くてきれいに出来ます。毎月第1・第3の月曜日に講習しています。見学してみませんか。(体験可)	入場無料 森本年枝 ☎ 092-608-6630
12 (水)	10:00 } 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎ 092-511-1695
12 (水)	13:30 } 15:30	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎ 0952-23-3413
14 (金)	9:30 } 12:00	野の花・庭の花を描く会	今回は、水彩画ではなく布に草花を専用の絵の具を使って描いてみます。一回のみの参加も可です。 (道具等 要事前連絡)	入場無料(会員のみ) 野の花庭の花を描く会 ☎ 0940-52-4185
26 (水)	13:00 } 17:00	シボリ講習会	名古屋(有松)より、先生を招き本藍の建て方、伝統の絞り技法を半年間学び、一年に一度作品展を行っています。	入場無料 シボリコミュニティ福岡 小田 ☎ 092-585-5488

セミナー室 2 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/ 11 (火)	14:00 } 15:00	食育の推進実践セミナー	高齢者の低栄養に気をつけよう 食事のとり方 講師／今村勝子 (介護老人保健施設M・T奈多ケア院 管理栄養士)	入場無料 (社)福岡県栄養士会 ☎ 092-631-1160
15 (土)	14:00 } 15:30	福岡を知る！アクロス・文化カレッジ	テーマ／九州の装飾古墳の独自性 装飾古墳と北部九州の古墳文化 講師／岸本圭(福岡県教育庁総務部文化財保護課) (詳細は、P7を参照)	受講料：¥1,000(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
22 (土)	14:00 } 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ／六月博多座大歌舞伎の見どころ～大向うの秘話～ 講師／足立憲彦(歌舞伎大向う「飛梅会」会長) 内容／六月博多座大歌舞伎の見どころ解説の他、普段はめったに聞けない「歌舞伎大向う」についての秘話もお話します。	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
23 (日)	14:00 } 17:00	英国国際教育研究所 日本語教師養成課程 講座説明会・公開講義	英国より所長が来日し、コースデザイン解説、「教えるための日本語分析の視点」をテーマに公開講義を行う。 終了後は個別で留学相談受付。	入場無料 ICJ国際教育インフォメーションセンター・ジャパン(IEEL英国国際教育研究所・日本事務局) ☎ 03-5940-0506
29 (土)	14:00 } 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ／坂本龍馬と長崎～「龍馬伝」の世界～ 講師／岡本健一郎(長崎歴史文化博物館研究員) 内容／龍馬と長崎との関わりについて紹介します。 (詳細は、P7を参照)	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



Photo: Florian Burger

ジャンルを超えた世界的ピアニスト
小曾根 真 & Gary Burton
グラミー賞6冠を誇るヴィブラフォン奏者
ゲイリー・バートン

2010年 **6月13日(日)** 開場 14:30 開演 15:00 **福岡シンフォニーホール**
S席 8,000円 A席 6,000円 (税込・全席指定) ◎未就学児童の御入場はご遠慮ください。

【チケット販売】
●アクロス福岡チケットセンター(TEL.092-725-9112)
●チケットぴあ(TEL.0570-02-9999)Pコード: 346-418
●ローソンチケット(TEL.0570-084-008)Lコード: 87457
●イープラス(<http://eplus.jp/>)
●ヨランダオフィス(郵送販売TEL.092-711-0870)

主催 TVQ九州放送
FREE WAVE TENJIN FM
ヨランダオフィス
共催 財団法人アクロス福岡

託児サービス(¥1,000) 御希望の方は催しモノコーポレーションまで TEL.0120-8000-29/092-263-8040(平日9:00～18:00)

お問合せ ヨランダオフィス **092-711-0870** <http://www.yolanda-office.com/>



TVQ九州放送
FREE WAVE TENJIN FM
ヨランダオフィス

円形ホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/ 3 (月・祝)~ 4 (火・祝)	13:00 } 17:00 (最終日18:00まで)	アクロス福岡 どんたく演舞台	「博多どんたく港まつり」に連動した、踊りや音楽が楽しめる、にぎやかな楽しいアクロス演舞台です。	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
6 (木)~ 7 (金)	6日19:00~21:00 7日13:30~15:30	トリオロスファンダンゴス 「タンゴの節句ツアー2010」	華麗なるアルゼンチンタンゴショウ！ 演奏「トリオロスファンダンゴス」、ダンス「ケンジ&リリアナ」による愛と喝采と感動の120分！	¥3,500(当日券¥4,000) TLFライブいんふお ☎ 093-561-8314
12 (水)	11:00 } 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師／野中園享(音楽評論家) テーマ／リズムの神化 内容／ベートーヴェン:交響曲第7番	入場無料(先着100名) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
14 (金)	18:30 } 20:00	福岡を知る！アクロス・文化カレッジ 文化誌第4巻「福岡の祭り」発刊記念講演会	テーマ／暮らしの中の祭り 講師／森弘子(福岡県文化財保護審議会専門委員) (詳細は、P7を参照)	入場無料(要事前申込・先着120名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
16 (日)	14:00 } 19:30	福岡クリエイター合同ファッションショー vol.6	現在各方面で活躍する12名のクリエイターによる合同ファッションショー。当日は3回公演。詳しくはホームページをご覧ください。	¥500(当日券¥700) tripod ☎ 092-791-8890
22 (土)	13:00	第42回 福大五月寄席	部員から選抜された最高の演者で行う寄席です。 我が部の最大行事なのでよろしく願います。	¥100 河野洋平 ☎ 090-5489-6430
23 (日)	18:00 } 19:30	Port Installation	サウンドアーティスト tvevalaによる立体音響ライブパフォーマンス。	¥3,000 popmuzik records ☎ 092-732-5265
30 (日)	9:30 } 16:00	永芳久子ピアノセミナー2010	幅広い年齢層を対象としたピアニストによる楽しい個人レッスン。随時入講可能。非公開レッスン御希望の方はお気軽にお問い合わせください。	聴講無料 (株)オフィス・サムライカ ☎ 092-752-2880

コミュニケーションエリア 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
4/ 30 (金)~ 5 (水・祝)	10:00 } 18:00 (最終日16:00まで)	春のおでかけ情報	ゴールデンウィークのおでかけ情報をパネルやポスターで紹介します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
6 (木)	12:15 } 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.273	出演／小川理恵(ヴァイオリン)、藤本史子(ピアノ) 曲目／ヴァイオリンソナタNo.1 サマータイム 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
15 (土)	17:30 } 18:00	第3期 ミュージック☆ファクトリー vol.2	テーマ／聴く・見る・知るねっさんず 出演／コーロ・ビエーノ(混声合唱団) 曲目／ウィクトリア:アヴェ・マリア ガブリエリ:おお主イエス・キリスト 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
17 (月)~ 23 (日)	10:00 } 18:00 (最終日16:00まで)	「ふるさと西区自然物語」写・文展示会	福岡市西区に生息・生育している動植物を写真と自己紹介方式の短文で紹介します。また、伝統の草細工(バツタ、カタツムリ等)を展示、実演も行います。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
20 (木)	12:15 } 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.274	出演／青木つくし・永渕にか(ソプラノ) 山本佳代子(ピアノ) 曲目／はる、すてきな春に 荘厳ミサ曲作品12より「天使の糧」 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

世界のソプラノ **森麻季 & 新ヴィヴァルディ合奏団**
特別コンサート

6月 27日(日) 17:00 開演
(16:30 開場)
大野城まどかぴあ大ホール

全席指定(税込) ※未就学児入場不可(託児あり/有料/要事前申込)
チケット料 金: 一般4, 500円(当日5,000円)
チケット取扱: まどかぴあインフォメーション(TEL:092-586-4000)
チケットぴあ(Pコード:346-659)
ローソンチケット(Lコード:87476)
劇ナビ(<http://gokinavi.jp/>)

演奏予定曲目
◆初恋(鎌谷漣之助) ◆からたちの花(山田 耕稼)
◆アイネ・クライネ・ナハトムジーク(モーツァルト)
◆歌劇「セルセ」より「オンブラ マイ フ」(ヘンデル)
◆歌劇「リナルド」より「私を泣かせてください」(ヘンデル)
◆カノン(バッハ・ベル) ◆G線上のアリア(バッハ) 他
※演奏曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

主催・お問い合わせ: 財団法人大野城市都市施設管理公社(大野城まどかぴあ) TEL: 092-586-4000
〒816-0834 福岡県大野城市曙町 2-3-1 <http://www.madokapia.or.jp/> ※第1・3水曜日休館



ご存知ですか？アクロス福岡のこんな利用方法

日本政府観光局が、外国人旅行者のひとり歩きをサポートするために、外国人に対して必要な情報が入手できる案内所を「ビジット・ジャパン案内所」として指定していますが、アクロス福岡の文化観光情報ひろばもそのひとつ。福岡の情報をさまざまなかたちで多言語（英語・中国語・韓国語）にて提供しています。外国人旅行者や在住外国人の方々はもちろん、外国のお客様を案内する方にも喜ばれています。



◆外国語パンフレットの提供

場所：アクロス福岡 2F 文化観光情報ひろば

①九州各県観光パンフレットの提供

福岡県内や九州各県の代表的な観光地のパンフレットやレジャー施設のパンフレットを提供しています。

②福岡ツアーガイドの発行

外国人旅行者向けに「福岡ツアーガイド」を作成・配布しています。このツアーガイドでは、その地域ならではの食べ物や祭りなど風物詩を織り交ぜながら、福岡市内を起点に半日から1日の観光コースを設定し紹介しています。

③福岡県マップの発行

福岡県の文化にふれ、体験してもらえよう、福岡県が誇る伝統工芸品や祭りを紹介するマップをテーマごとに作成・配布しています。



福岡県マップ

◆窓口相談サービス

通訳ボランティアガイド「福岡 SGG クラブ」が、福岡をはじめ九州のみどころの紹介やツアープランニングなどをサポートします。
対応時間：11：00～17：00
基本言語：英語（英語以外の対応については事前にお問い合わせください）



福岡ツアーガイド

◆伝統工芸の展示紹介

場所：アクロス福岡 2F 匠ギャラリー

博多人形や久留米絨など国や県指定の工芸品を間近に見ることができ、また、その製作工程を映像でわかりやすく紹介しています。



利用時間 10:00～18:00 お問い合わせ先 文化観光情報ひろば TEL092-725-9100

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」5月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2010年4月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)ゼンリンプリンテックス

◎(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮ください。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2010年3月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
4/26(月)～5/2(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	土とガラスと木の創作五人展	唐津の土を使い、窯変で焼き上げた器や花器、多彩な土と釉薬から生み出される陶器、色とりどりのガラスを用いたトンボ玉、平銅板に七宝釉薬と金箔、銀箔で装飾したアークセサリーや絵画、無垢の木から生み出される木工小物など約500点を展示販売します。期間中、手びねりの実演を行います。
3(月・祝)～9(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	久留米絨の装い展	伝統を守りつつ、常に新しい柄や色作りに挑戦しつづける野村織物。15年間東京を中心に活動をしてきた、着心地、丈夫さに定評のある藍木野(あきの)が地元福岡で織元と一緒に初めての展示会を開催します。作品約150点を展示販売します。期間中、手織実演(11時、13時、15時)を行います。
10(月)～16(日)	10:00～18:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)	博多織「織屋にしまら」のニューワールド展	伝統的工芸品博多織と夏きものを新しい発想で美しく、楽しい世界に誘います。作品約500点を展示販売します。期間中、帯結びの実演及び体験(14時～、16時～)を行います。
17(月)～23(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	モダンWOODのインテリア小物展2010	天然素材と塗りをいかしたオリジナルデザインのインテリア小物、手づくりギフトを中心に作品約150点を展示販売します。期間中、塗り板の水研ぎ実演を行います。
25(火)～30(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	森山耕工房展	天然酵母による藍染めと、人に優しい木綿、肌に優しい手織で作り上げた作品約250点を展示販売します。期間中、手織体験(無料)を行います。

ホワイエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
4/26(月)～5/2(日)		果実の花写真展	子供の頃、馴染み深かったグミ、ザクロなど果実の実。25年前から山野草の花を撮り続け、今回は5年にわたって撮影した懐かしい果実の花を22点展示します。
3(月・祝)～9(日)		子どもと折り紙	日本折紙協会福岡支部会員の作品展です。子どもをテーマに5月の節句など春夏秋冬の季節を折り紙で紹介します。
10(月)～16(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	ようこそ大空へ バラグライダーの世界	「大空を鳥のように飛びたい」誰もが夢見る世界を、バラグライダーという手段によって実現させたスポーツマン達の様子を、木下良男氏のレンズを通して紹介します。
17(月)～23(日)		押し花展～花と遊ぶ～	今までの押し花のイメージを変えるような、お花を使って一つの絵に見えるよう工夫したアートエリPITAMAHHAの押し花展。教室の生徒さんの作品も展示します。
24(月)～30(日)		遠い昔オリンピックを夢みた元陸上選手の 写真と絵画の二人展	中学校からともに駅伝選手として活躍し、将来オリンピック選手を夢見た2人。熟年を迎える頃から、今度は芸術のオリンピックを目指そうと、それぞれ写真と絵画に取り組み、道着を節目として2人展を開催します。
31(月)～6/6(日)		CLAY ON PANEL ーハードクレイを刻印で楽しむー	制作する上でテーマのひとつとしている「粘土を平面的に表現する」を試みた作品26点を展示します。大理石の粉を含む石粉粘土を使ってパネルの作品に仕上げました。

※㊦マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※㊦マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

管楽器専門ショップ

修理工房 音楽教室 音楽企画

<http://www.cremona-gakki.com>

2010
春の管楽器フェア

5月1日(土)～6月20日(日)

ピッコロ・フルート
クラリネット・サクソフォン
オーボエ・バスーン
トランペット・トロンボーン
ホルン・ユーフォニウム
チューバ etc

国内外の有名ブランドを厳選してお届けいたします

・地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
・昭和通り沿い あいれふ東口交差点

音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間／10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日／水曜日 FAX 092-761-8382
☎ 092-713-5303 (代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

宝塚歌劇 星組公演

ミュージカル・プレイ

激情

ーホセとカルメンー

脚本／柴田 佑宏 演出・振付／謝 珠栄

グラン・ファンタジー

BOLERO

ーある愛ー

作・演出／草野 旦

宗像公演

5.1[土] 宗像ユリックス イベントホール

14:00/18:00

座席料金(税込)／S指定席 7,000円 A指定席 6,000円

お問い合わせ：西日本イベントプロモーション TEL.092-716-8468 (平日 10:00～17:00)

福岡公演

5.3[月・祝] 4[火・祝] 5[水・祝]

14:00/18:00 11:00/15:00(貸切) 11:00(貸切)/15:00

福岡市民会館 座席料金(税込)／全席指定 7,000円

お問い合わせ：福岡スポーツセンター TEL.092-741-1661 (平日 10:00～18:00)
<http://fsc-ent.jp> ※ホームページからもチケットを購入できます。

チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、西鉄旅行、JTB(福岡公演のみ)ほかにてチケット好評発売中